

新型コロナウイルスによる生乳需給への影響を鑑み、直近の飲用等向けの販売状況の推移を中心に毎週発信してまいります。

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《引き続き家庭内消費は堅調～学乳の再開や夏休みの短縮等の生乳需給への影響について～》

- ・牛乳の家庭内消費については、以下に示すとおり、引き続き堅調に推移している。
- ・なお、直近は全国的に悪天候が続いていることから、今後の消費動向については注視する必要がある。
- ・また、今後の天候や気温次第では、生乳生産量にも影響が及ぶ可能性があることから、引き続き動向を注視するとともに、牛乳等の市場混乱がないよう、業界で一致協力した対応が必要になると考えられる。

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI】

(1)直近(本年4月～)の動向(表①参照)

・直近(6/29週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同108.4%、成分調整牛乳：同97.8%、加工乳：同96.7%、乳飲料：同104.4%。

・牛乳類トータルでは同106.5%と前年を上回って推移している。

・販売単価は、牛乳：190.4円、成分調整牛乳：174.7円、加工乳：180.8円、乳飲料：150.7円。

(2)各品目とも前週(6/22週)と同程度で推移している。

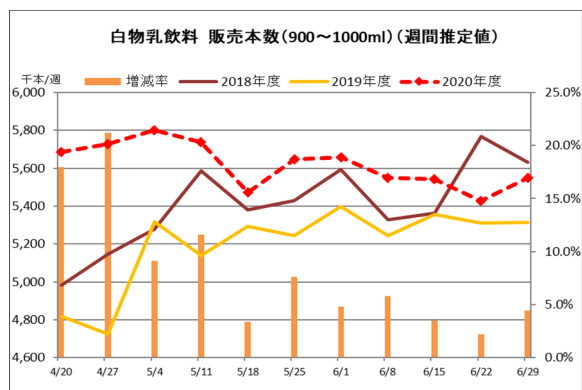
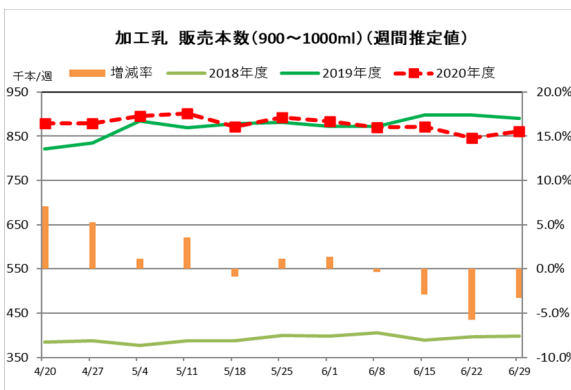
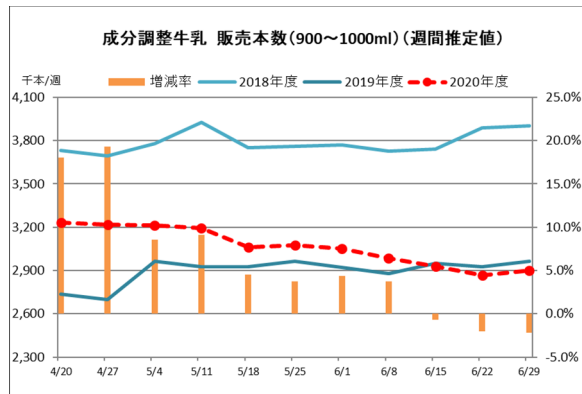
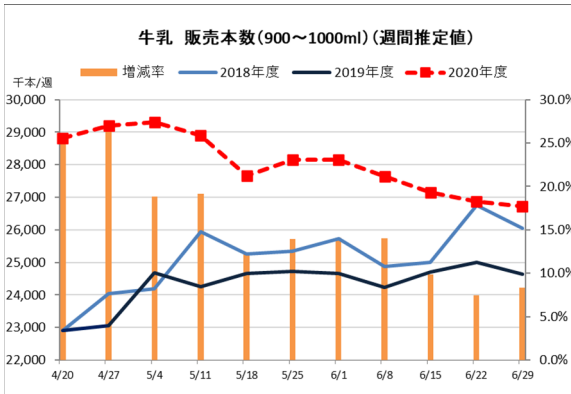
※出典 (株)インテージSRI週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(千個)

品目	区分	4.6-	4.13-	4.20-	4.27-	5.4-	5.11-	5.18-	5.25-	6.1-	6.8-	6.15-	6.22-	6.29-
		販売個数	35,917	36,813	38,603	39,030	39,227	38,725	37,077	37,772	37,746	37,042	36,490	36,017
トータル	販売個数前年比	114.4	114.0	123.4	124.6	115.9	116.7	109.8	111.7	111.5	111.5	107.6	105.5	106.5
	販売単価	182.5	182.7	183.0	183.3	183.1	182.9	182.9	182.8	182.7	183.0	182.9	183.0	182.8
牛乳	販売個数	26,729	27,412	28,809	29,199	29,316	28,892	27,672	28,160	28,152	27,640	27,146	26,877	26,713
	販売個数前年比	116.5	116.2	125.8	126.6	118.8	119.2	112.2	113.9	114.1	114.0	109.9	107.5	108.4
成分調整牛乳	販売個数	3,040	3,090	3,230	3,224	3,215	3,195	3,060	3,074	3,050	2,984	2,929	2,868	2,900
	販売個数前年比	108.8	108.6	118.0	119.5	108.6	109.1	104.5	103.7	104.3	103.7	99.3	98.0	97.8
加工乳	販売個数	834	827	879	879	895	901	871	892	884	870	872	846	861
	販売個数前年比	105.5	97.6	107.0	105.3	101.2	103.6	99.1	101.2	101.4	99.7	97.1	94.2	96.7
乳飲料	販売個数	5,313	5,485	5,686	5,728	5,801	5,737	5,474	5,646	5,659	5,549	5,543	5,426	5,550
	販売個数前年比	109.1	109.3	118.0	121.2	109.1	111.6	103.4	107.6	104.8	105.8	103.5	102.2	104.4
	販売単価	150.3	150.9	151.5	151.3	151.0	150.7	150.6	150.8	150.9	150.9	150.8	150.8	150.7

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】







(1)直近(本年4月～)の動向(表②参照)

直近(6/29週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90～250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70～130ml):同100%以上、大容量タイプ(350～500ml):同105%以上。

(2)ドリンクタイプは前年を下回っているものの、個食タイプ、大容量タイプについては前年を上回って推移している。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	4.6-	4.13-	4.20-	4.27-	5.4-	5.11-	5.18-	5.25-	6.1-	6.8-	6.15-	6.22-	6.29-
ドリンクタイプ	↑	↑	↑	↑	→	→	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
個食タイプ	↔	→	↔	↑	↓	→	↓	→	→	→	↓	↓	→
大容量タイプ	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↔	↑	↔	↔	↔	→	↔

 : 前年比90%未満	 : 前年比105%以上110%未満
 : 前年比90%以上100%未満	 : 前年比110%以上120%未満
 : 前年比100%以上105%未満	 : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※本データの収集・分析は、2020年度生乳需要基盤確保事業を活用し実施しております。

《参考情報》

・新型コロナ受け、ネットスーパーも存在感(2)

JミルクHP: <https://www.j-milk.jp/report/international/h4ogb40000046vl.html>

・国際Dairyレポート 2020年夏号

JミルクHP: <https://www.j-milk.jp/report/international/h4ogb40000044n9.html>